

機械工学科 進級基準 (コース共通)

1. 第1学年から第2学年に進級するためには、第1学年で配当された「共通教養科目」、「外国語科目」、「基礎科目」、「専門科目」の中から**24単位**以上を修得していなければなければならない。
2. 第2学年から第3学年に進級するためには、第1学年および第2学年で配当された「共通教養科目」、「外国語科目」、「基礎科目」、「専門科目」^{注1}の中から**58単位**以上を修得していなければなければならない。
3. 第3学年から第4学年に進級するためには、次の条件を満たしたうえで卒業に必要な単位数のうち**100単位**以上を修得していなければならない。

① 共通教養科目から	13単位
② 外国語科目から	12単位
③ 基礎科目から	9単位
④ 専門科目（必修）から	卒業研究ゼミナールを含む必修科目 12単位
⑤ 専門科目から ^{注1}	④を含め 60単位

ただし、卒業の要件(52、53ページ)に定めた共通教養科目、外国語科目、基礎科目、専門科目ごとの「卒業に要する最低単位数」を超えた分については、単位計算に含めない。

注1 機械工学科他コースを履修し、単位を修得した場合は、選択科目として進級所要単位として認められます。

機械工学科 機械工学コース 卒業の要件

本学科を卒業するためには、4年間以上在学し、下記の表に従い共通教養科目(15単位以上)、外国語科目(14単位以上)、基礎科目(11単位以上)および専門科目(84単位以上)の単位を修得し、共通教養科目、外国語科目、基礎科目、専門科目を合計して**124単位**以上修得しなければならない。また、機械工学コースは、P48記載の選択必修科目履修要件も満たさなければならない。

卒業に要する最低単位数(注1,2)			備考
共通教養科目	必修	5	必修科目5単位、選択必修科目から4単位以上を修得すること。
	選択必修	4 (14)	
	選択	6 (35)	
	合計	15	
外国語科目	必修	8	必修科目8単位、選択必修科目から2単位以上を修得すること。 ただし、選択必修科目は、「ライティング1」、「ライティング2」、「科学技術英語1」、「科学技術英語2」の4科目から1単位以上、「オーラルイングリッシュ3」、「オーラルイングリッシュ4」の2科目から1単位以上を修得すること。
	選択必修	2 (6)	
	選択	4 (24)	
	合計	14	
基礎科目	必修	-	選択必修科目から7単位以上を修得すること。
	選択必修	7 (25)	
	選択	4 (10)	
	合計	11	
専門科目	必修	46	機械工学科他コースの科目を履修し、単位を修得した場合は、選択科目の進級・卒業所要単位に充当することができる。 必修科目46単位、選択必修科目から5単位以上を修得すること。
	選択必修	5 (15)	
	選択	33 (37)	
	合計	84	
総計		124以上	

注1 卒業所要単位数以上の選択必修科目を修得した場合は、同じ科目群（共通教養科目、外国語科目、基礎科目、専門科目）の選択科目の単位数に充当することができる。

注2 選択必修科目および選択科目の()内の数字は開講予定科目の総単位数を示す。

機械工学科 知能機械システムコース 卒業の要件

本学科を卒業するためには、4年間以上在学し、下記の表に従い共通教養科目(15単位以上)、外国語科目(14単位以上)、基礎科目(11単位以上)および専門科目(84単位以上)の単位を修得し、共通教養科目、外国語科目、基礎科目、専門科目を合計して**124単位**以上修得しなければならない。

卒業に要する最低単位数(注1,2)			備考
共通教養科目	必修	5	必修科目5単位を修得すること。
	選択必修	-	
	選択	10 (49)	
	合計	15	
外国語科目	必修	8	必修科目8単位、選択必修科目から2単位以上を修得すること。 ただし、選択必修科目は、「ライティング1」、「ライティング2」、「科学技術英語1」、「科学技術英語2」の4科目から1単位以上、「オーラルリングリッシュ3」、「オーラルリングリッシュ4」の2科目から1単位以上を修得すること。
	選択必修	2 (6)	
	選択	4 (24)	
	合計	14	
基礎科目	必修	-	選択必修科目から7単位以上を修得すること。
	選択必修	7 (25)	
	選択	4 (10)	
	合計	11	
専門科目	必修	27	機械工学科他コースの科目を履修し、単位を修得した場合は、選択科目の進級・卒業所要単位に充当することができる。 必修科目27単位を修得すること。
	選択必修	-	
	選択	57 (87)	
	合計	84	
総計		124以上	

注1 卒業所要単位数以上の選択必修科目を修得した場合は、同じ科目群（共通教養科目、外国語科目、基礎科目、専門科目）の選択科目の単位数に充当することができる。

注2 選択必修科目および選択科目の()内の数字は開講予定科目の総単位数を示す。

卒業要件別表 学科別の所要単位数 (共通教養科目・外国語科目)

学 科	コ ー ス	卒 業 に 要 す る 最 低 单 位 数							
		共 通 教 養 科 目				外 国 語 科 目			
		必 修	選 択 必 修	選 択	計	必 修	選 択 必 修	選 抹	計
理 学 科	数 学	5	—	10 (49)	15	8	2 (6)	4 (24)	14
	物 理 学	5	—	10 (49)		8	2 (6)	4 (24)	
	化 学	5	—	10 (49)		8	2 (6)	4 (24)	
生 命 科 学 科		5	—	10 (49)	15	8	2 (6)	4 (24)	14
応 用 化 学 科		7	8 (26)	0 (21)		10	1 (4)	3 (24)	
機 械 工 学 科	機 械 工 学	5	4 (14)	6 (35)		8	2 (6)	4 (24)	
	知 能 機 械 シ ス テ ム	5	—	10 (49)	15	8	2 (6)	4 (24)	14
電 気 電 子 工 学 科	エ レ ク ツ ロ ニ ク ス ・ 情 報 通 信	7	4 (10)	4 (37)		8	2 (6)	4 (24)	
	エ ネ ル ギ 一 ・ 環 境	7	4 (10)	4 (37)		8	2 (6)	4 (24)	
情 報 学 科	情 報 シ ス テ ム	7	6 (33)	2 (14)	15	8	2 (6)	4 (24)	14
	情 報 メ デ ィ ア	7	6 (33)	2 (14)		8	2 (6)	4 (24)	
社 会 環 境 工 学 科		7	2 (26)	6 (21)	15	8	2 (6)	4 (24)	14

注 1. 卒業所要単位数以上の選択必修科目を修得した場合は、選択科目の単位数に充当することができる。

2. 選択必修科目および選択科目欄の()内の数字は開講予定科目の総単位数を示す。

卒業要件別表 学科別の所要単位数 (基礎科目・専門科目)

学 科	コ ー ス	卒 業 に 要 す る 最 低 单 位 数								卒業に 要する 最低単 位数の 総 計	
		基 础 科 目				専 門 科 目					
		必 修	選 択 必 修	選 択	計	必 修	選 択 必 修	選 抹	計		
理 学 科	数 学	8	—	3 (27)	11	32	2 (14)	50 (86)	84	124	
	物 理 学	6	—	5 (23)		25	—	59 (109)			
	化 学	—	8 (24)	3 (6)		36	22 (35)	26 (58)			
生 命 科 学 科		—	—	11 (35)	11	30	—	54 (68) [7]	84	124	
応 用 化 学 科		6	5 (20)	0 (9)		71	2 (4)	11 (36)			
機 械 工 学 科	機 械 工 学	—	7 (25)	4 (10)		46	5 (15)	33 (37)			
	知 能 機 械 シ ス テ ム	—	7 (25)	4 (10)	11	27	—	57 (87)	84	124	
電 気 電 子 工 学 科	エ レ ク ツ ロ ニ ク ス ・情 報 通 信	—	7 (20)	4 (15)		27	4 (10)	53 (131)			
	エ ネ ル ギ 一 ・ 環 境	—	7 (20)	4 (15)		27	4 (10)	53 (131)			
情 報 学 科	情 報 シ ス テ ム	8	2 (21)	1 (6)	11	43	8 (20)	33 (32)	84	124	
	情 報 メ デ ィ ア	8	2 (21)	1 (6)		43	6 (18)	35 (38)			
社 会 環 境 工 学 科		—	4 (19)	7 (16)		40	5 (7)	39 (81)			

注 1. 選択必修科目および選択科目欄の()内の数字は開講予定科目の総単位数を示す。

2. 選択科目欄の[]内の数字は教職課程履修指定科目の総単位数を示す。

3. 成績表においては、大分類「専門科目」の下に小分類として上記の「基礎科目」と「専門科目」を表示することがあるので、注意すること。